

いわての観光統計

「観光入込客統計に関する共通基準」
に基づく統計量推計結果
(平成27年4月～6月・暫定値)



岩手県PRキャラクター「わんこきょうだい」

平成28年3月

岩手県 商工労働観光部 観光課

目 次

1. 調査概要	1
(1) 調査対象期間	1
(2) 共通基準について	1
(3) 調査方法	1
(4) 調査体系	2
(5) 集計対象（範囲）	2
(6) 用語の定義	3
(7) その他	4
①延べ人数と実人数について	4
②調査エリアについて	4
2. 調査結果	5
(1) 調査対象地点数	5
(2) パラメータ調査地点及び取得調査票数	5
(3) 観光地点等入込客数（延べ人数）	6
①総数	6
②地域別入込客数	6
③月別入込客数	6
④市町村別・月別入込客数	7
⑤地域別・分類別入込客数	8
(4) 観光入込客数（実人数）	9
(5) 観光消費額	11
①観光消費額単価（日帰り宿泊別・県内県外別）	11
②観光消費額（日帰り宿泊別・県内県外別）	13

※ 本資料の数値は暫定値のため、年間の確定値（平成27年1月から12月）資料において、数値が変わる場合があります。

1. 調査概要

(1) 調査対象期間

平成27年4月1日～平成27年6月30日

(2) 共通基準について

観光立国の実現に関する施策を総合的かつ計画的に推進することを目的として制定された観光立国推進基本法（平成18年法律第117号）において、国は観光に関する統計の整備に必要な施策を講ずることとされている。

また、観光立国推進基本計画（平成19年6月29日閣議決定）において、「日帰り旅行者に関する統計等その他の観光旅行者に関する統計について、都道府県が行っている統計調査を踏まえつつ、地方公共団体が採用可能な共通基準を策定し、平成22年に共通基準での調査の実施を目指す」とされた。

共通基準は、都道府県における観光入込客に関する統計＝「観光入込客統計」について、把握する項目の定義、調査手法、推計方法等に関する基準を共通化し、都道府県が相互に比較可能な信頼性の高い統計を作成する目的で定めたものである。

(3) 調査方法

観光入込客統計は、以下に掲げる調査により、都道府県ごとの観光入込客数、観光消費額単価、観光消費額についての統計量を示すものである。

①観光地点等入込客数調査（全数調査）

都道府県内の観光地点及び行祭事・イベントに訪れた人数を、観光地点の管理者、行祭事・イベントの実施者等に四半期ごとに報告を求め調査するもの。

②観光地点パラメータ調査（サンプル調査）

都道府県内の観光地点を訪れた観光客を対象に、訪問地点数、観光消費額単価等について、四半期ごとに調査するもの。

③他の統計調査

上記①②を補完するため、国で承認された一般統計である宿泊旅行統計調査、旅行・観光消費動向調査等を活用する。

(4) 調査体系

本調査の実施単位は岩手県であるが、調査内容が多岐に渡ることから、岩手県及び県内の市町村が相互に連携・協力して実施しているものである。

市町村は選定した観光地点の管理者や行祭事・イベントの運営者に観光入込客数を確認し、岩手県は市町村からの報告結果をとりまとめるとともに、10 地点以上の観光地を選定し、観光地点パラメータ調査を実施した。

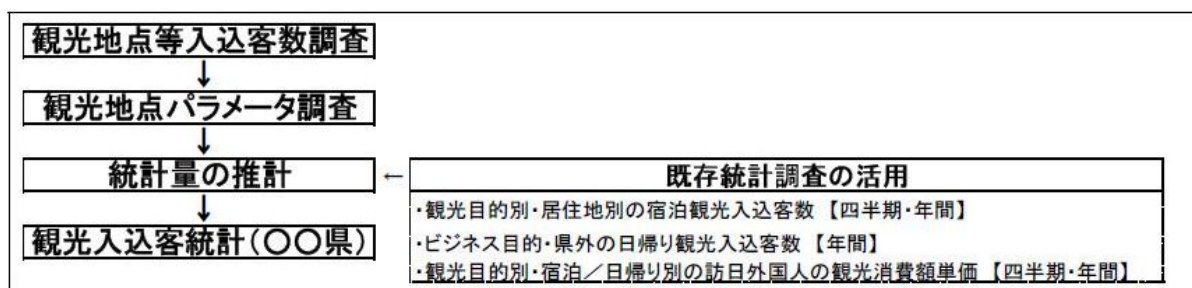


図 1 観光入込客統計の調査体系

(5) 集計対象（範囲）

観光入込客統計で統計量を推計する対象となる観光地点は、以下の3つの要件を満たす観光地点となる。ただし、行祭事・イベントについては、②及び③の要件を満たすものを集計の対象として取り扱うものとする。

- ①非日常利用が多い（月1回以上の頻度で訪問する人数の割合が半分未満）と判断される地点であること。ただし、「訪問する頻度が高い者＝日常利用者である」とは言い切れない地点については、本要件を満たすものとして取り扱っても差し支えない。
- ②観光入込客数が適切に把握できる地点であること。
- ③観光入込客数が年間1万人以上、若しくは特定月の観光入込客数が5千人以上であること。

なお、上記の確認は、毎年1月1日現在で行うこととなっている。調査年の途中で、観光入込客数が上記の要件を満たすこととなった観光地点が新設された場合は、要件を満たすことになる四半期から名簿に追加することとする。

また、1度限りの大規模な行祭事・イベント等、前年の入込客数が把握できないものの、調査年の途中で観光入込客数が上記要件を満たすこととなった場合も、同様に名簿に追加することができる。

(6) 用語の定義

本報告に使われる用語の定義を以下に記す。

観光	余暇、ビジネス、その他の目的のため、日常生活圏を離れ、継続して1年を超えない期間の旅をし、また滞在する人々の諸活動
ビジネス目的	旅行の主目的がビジネスである者が、観光地点を訪れることを意味する。
観光地点	観光・ビジネスの目的を問わず、観光客を集客する力のある施設又はツーリズム等の観光活動の拠点となる地点を意味し、日常的な利用、通過型の利用がほとんどを占めると考えられる地点は対象としない。
行祭事・イベント	行祭事とは、地域住民の生活において伝統と慣行により継承されてきた、恒例として日を定め執り行う歴史的催し・祭り、郷土芸能等の集合を意味し、イベントとは、常設又は特設の会場施設において行われる博覧会、見本市、コンベンション等を意味する。
観光入込客	日常生活圏以外の場所へ旅行し、そこでの滞在が報酬を得ることを目的としない。観光地点及び行祭事・イベントを訪れた者を観光入込客とする。
訪日外国人客	観光入込客のうち、日本以外の国に居住し、観光地点及び行祭事・イベントを訪れた者
観光地点等入込客数	観光地点及び行祭事・イベントごとの観光入込客の総数
観光入込客数	都道府県の観光地点を訪れた観光入込客をカウントした値で、例えば、1人の観光入込客が当該都道府県内の複数の観光地点を訪れたとしても1人・回と数える。
訪問地点数	観光入込客1人の1回の旅行において、当該都道府県内で訪問した観光地点の数
観光消費額単価	観光入込客1人の1回の旅行における当該都道府県内での観光消費額
観光消費額	当該都道府県を訪れた観光入込客の消費の総額。観光入込客数と観光消費額単価を掛け合わせることで算出される。

(7) その他

①延べ人数と実人数について

観光入込客数の実人数とは1人の観光客が1回の旅行で複数の観光地を訪問した場合でも「1」と数えるもので、延べ人数の場合は1人の観光客が1回の旅行で複数の観光地を訪問した場合にその観光地の数だけ数える（例えば5箇所を訪問した場合は「5」と数える）ものである。

②調査エリアについて

調査対象となる岩手県内の4つの地域（県央エリア、県南エリア、沿岸エリア、県北エリア）は以下のとおり。



図2 調査エリア

2. 調査結果

(1) 調査対象地点数

調査の対象となる地点数は表 1 に示すとおり、観光地点総数が 327、行祭事・イベントが 176 である。

表 1 調査対象地点数

総数	観光地点						行祭事 ・イベント
	自然	歴史 ・文化	温泉 ・健康	スポーツ・ レクリエー ション	都市型 観光	その他	
327	50	69	78	75	28	27	176

(2) パラメータ調査地点及び取得調査票数

今回実施した観光地点を対象としたアンケート調査の概要は以下のとおりである。

[調査実施時期] 平成27年6月

[調査地点] 岩手県内の観光地点10ヶ所で実施（表2）

[調査内容] 観光の目的、訪問（予定）観光地点、交通手段、滞在日数、旅行予算など観光に係る項目

[調査票回収件数] 904件

調査地点別の回収件数、旅行人数は以下のとおりである。

表 2 アンケート調査票件数、旅行人数（調査地点別）

調査地点	調査実施時期				
	市町村名	地域名	調査実施日	調査票 回収件数	旅行人数 (本人含む)
小岩井農場	雫石町	県央地域	6/13	101	509
盛岡手づくり村	盛岡市	県央地域	6/14	110	675
道の駅にしね	八幡平市	県央地域	6/27	97	360
平泉（中尊寺）	平泉町	県南地域	6/20	78	392
道の駅遠野風の丘	遠野市	県南地域	6/13	85	322
えさし藤原の郷	奥州市	県南地域	6/21	69	316
道の駅くじ「やませ土風館」	久慈市	県北地域	6/27, 28	81	559
なにやーと物産センター	二戸市	県北地域	6/27, 28	113	408
浄土ヶ浜	宮古市	沿岸地域	6/20, 21	99	345
碁石海岸	大船渡市	沿岸地域	6/27, 28	71	336
合計				904	4,222

(3) 観光地点等入込客数（延べ人数）

① 総数

平成27年4月～6月の入込客数（延べ人数）は、岩手県全体で7,382,162人回となり、前年比で97.4%、東日本大震災津波発災前の平成22年比では97.3%となり、やや減少している。

② 地域別入込客数

岩手県内の4つの地域（県央エリア、県南エリア、沿岸エリア、県北エリア）の状況は、表3に示すとおりである。

入込客数では県南エリアが3,330,669人回と最も多く、県北エリアが772,701人回と最も少ない。前年比では、県央エリアは99.4%、県南エリアは96.0%、沿岸エリアは97.9%、県北エリアは97.4%と前年よりやや減少している。

表3 地域別入込客数（延べ人数）

単位：人回

地域区分	4月	5月	6月	平成27年 4-6期合計	平成26 年比	平成26年 4-6期合計	平成22 年比	平成22年 4-6期合計
県央エリア	491,340	795,884	760,609	2,047,833	99.4%	2,060,709	109.4%	1,872,448
県南エリア	1,093,564	1,457,653	779,452	3,330,669	96.0%	3,470,188	96.0%	3,469,347
沿岸エリア	260,414	600,560	369,985	1,230,959	97.9%	1,256,990	79.9%	1,541,323
県北エリア	187,132	365,414	220,155	772,701	97.4%	793,632	109.6%	705,203
総計	2,032,450	3,219,511	2,130,201	7,382,162	97.4%	7,581,519	97.3%	7,588,321

③ 月別入込客数

岩手県全体での月別入込客数（延べ人数）は表4に示すとおりである。

5月が3,219,511人回と最も多く、大型連休と合わせて増加している。平成26年比では、4月が96.0%、5月は102.7%、6月は91.4%となっている。平成22年比では、4月が104.4%と震災前を上回っているが、5月及び6月は100%を下回っている。

表4 月別入込客数（延べ人数）

単位：人回

月	平成27年	平成26年比	平成26年	平成22年比	平成22年
4月	2,032,450	96.0%	2,116,039	104.4%	1,947,672
5月	3,219,511	102.7%	3,134,157	95.6%	3,366,690
6月	2,130,201	91.4%	2,331,323	93.7%	2,273,959

④ 市町村別・月別入込客数

岩手県内の市町村毎の月別入込客数（延べ人数）は表5に示すとおりである。

最も入込客数が多かったのは盛岡市の691,277人回で、次いで平泉町の657,087人回、一関市の523,834人回となった。また、前年比では、陸前高田市の236.2%の増加が目立っている。

表5 市町村別・月別入込客数（延べ人数）

単位：人回

地域	市町村	4月	5月	6月	4-6期合計	平成26年 年比	平成26年 4-6期合計	平成22年 年比	平成22年 4-6期合計
県央エリア	盛岡市	120,215	264,850	306,212	691,277	107.7%	641,840	116.3%	594,367
	八幡平市	86,439	141,822	106,124	334,385	83.9%	398,585	121.6%	274,913
	滝沢市	57,323	14,462	59,252	131,037	99.6%	131,552	141.4%	92,662
	雫石町	130,785	252,257	132,431	515,473	109.1%	472,503	120.1%	429,052
	葛巻町	21,449	45,011	95,221	161,681	101.9%	158,652	89.5%	180,595
	岩手町	16,821	26,270	20,630	63,721	103.8%	61,390	110.5%	57,640
	紫波町	43,681	43,730	34,101	121,512	84.2%	144,352	73.3%	165,767
	矢巾町	14,627	7,482	6,638	28,747	55.5%	51,835	37.1%	77,452
	小計	491,340	795,884	760,609	2,047,833	99.4%	2,060,709	109.4%	1,872,448
県南エリア	花巻市	105,433	217,442	178,993	501,868	94.1%	533,385	104.2%	481,833
	北上市	408,185	84,432	23,917	516,534	88.1%	586,523	100.4%	514,438
	遠野市	130,400	189,429	127,584	447,413	101.9%	438,891	84.2%	531,643
	一関市	111,323	250,769	161,742	523,834	106.1%	493,881	84.1%	622,937
	奥州市	216,398	155,391	120,580	492,369	96.7%	509,247	96.0%	512,725
	西和賀町	28,498	42,513	32,895	103,906	85.8%	121,132	85.6%	121,332
	金ヶ崎町	28,996	29,741	28,921	87,658	93.2%	94,048	82.6%	106,144
	平泉町	64,331	487,936	104,820	657,087	94.8%	693,081	113.6%	578,295
		小計	1,093,564	1,457,653	779,452	3,330,669	96.0%	3,470,188	96.0%
沿岸エリア	宮古市	62,402	179,376	98,937	340,715	104.2%	327,118	114.2%	298,340
	大船渡市	78,179	110,551	126,772	315,502	71.0%	444,322	89.2%	353,637
	陸前高田市	34,285	53,958	35,378	123,621	236.2%	52,347	59.1%	209,212
	釜石市	11,149	24,677	14,707	50,533	112.8%	44,810	26.3%	192,455
	住田町	6,088	10,032	6,781	22,901	88.1%	26,000	68.6%	33,393
	大槌町	0	0	0	0	-	0	-	21,123
	山田町	16,070	18,394	16,723	51,187	93.5%	54,739	64.8%	78,984
	岩泉町	21,641	60,072	30,587	112,300	103.6%	108,404	93.6%	119,929
	田野畑村	30,600	143,500	40,100	214,200	107.5%	199,250	91.4%	234,250
		小計	260,414	600,560	369,985	1,230,959	97.9%	1,256,990	79.9%
県北エリア	久慈市	47,792	80,844	53,049	181,685	89.2%	203,708	183.7%	98,909
	二戸市	20,842	39,093	21,544	81,479	89.3%	91,262	79.5%	102,517
	普代村	5,297	4,935	4,374	14,606	87.5%	16,695	127.4%	11,468
	軽米町	8,582	29,503	7,546	45,631	114.3%	39,913	83.3%	54,768
	野田村	22,614	29,596	25,347	77,557	95.3%	81,411	95.9%	80,834
	九戸村	3,526	5,807	4,514	13,847	74.7%	18,541	123.1%	11,247
	洋野町	59,938	115,305	75,757	251,000	108.1%	232,103	108.6%	231,182
	一戸町	18,541	60,331	28,024	106,896	97.2%	109,999	93.5%	114,278
		小計	187,132	365,414	220,155	772,701	97.4%	793,632	109.6%
	総計	2,032,450	3,219,511	2,130,201	7,382,162	97.4%	7,581,519	97.3%	7,588,321

⑤ 地域別・分類別入込客数

岩手県内の地域別・分類別入込客数及び割合（延べ人数から算出）は表 6 及び図 3 に示すとおりである。

岩手県全体で見ると「行事・イベント」が 1,502,463 人回と最も多く、県南エリアで最も多い入込割合を占めている。次いで「自然」の 1,406,327 人回であり、沿岸エリアで最も多い入込割合を占めている。

また、県央エリアでは「温泉・健康」の入込割合が多く、県北エリアでは「都市型観光」の入込割合が多くなっている。

表 6 地域別・分類別入込客数

単位：人回

地域区分	自然	歴史・文化	温泉・健康	スポーツ・レクリエーション	都市型観光（買物・食）	その他	行祭事・イベント
県央エリア	363,312	281,504	530,462	360,298	56,804	220,549	234,904
県南エリア	380,730	517,608	541,468	216,898	480,519	37,156	1,156,290
沿岸エリア	515,584	49,836	65,746	14,060	152,384	396,479	36,870
県北エリア	146,701	41,205	126,744	47,049	180,551	156,052	74,399
総計	1,406,327	890,153	1,264,420	638,305	870,258	810,236	1,502,463

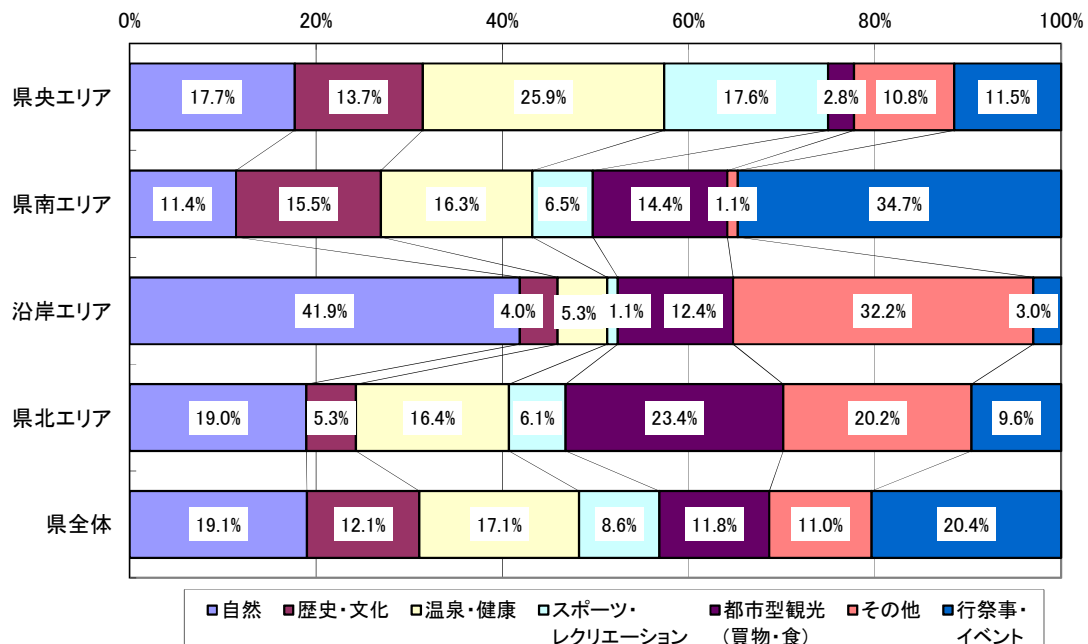


図 3 地域別・分野別入込割合（延べ人数から算出）

(4) 観光入込客数（実人数）

観光入込客数（実人数）は表 7、8 に示すとおりである。

なお、この入込客数は実人数であり、観光地点等ごとの重複を除いた数値である。1 人の観光入込客が当該都道府県内の複数の観光地点等を訪れたとしても 1 人・回と数える。

総数は 2,934 千人・回で対前年比 110.3%となっている。

目的別では、観光目的は対前年比 119.3%と前年を上回っているが、ビジネス目的は 93.7%と減少している。

一方、宿泊・日帰り別では、宿泊は対前年比 110.1%、日帰りが 110.4%と大きく増加している。

また、これを県外・県内別でみると、県外が対前年比 96.4%、県内が 128.6%となっている。

表 7 日帰り宿泊別・県内県外別入込客数（実人数）

単位：千人・回

推計項目		宿泊			日帰り			4-6 期 合計
		宿泊計	県外	県内	日帰り計	県外	県内	
観光目的 の入込客数	平成 27 年 4-6 期合計	596	372	224	1,458	461	997	2,054
	平成 26 年比	101.5%	96.6%	110.9%	128.5%	117.9%	134.0%	119.3%
	平成 26 年 4-6 期合計	587	385	202	1,135	391	744	1,722
	平成 22 年比	103.1%	101.9%	105.2%	47.7%	43.3%	50.1%	56.5%
	平成 22 年 4-6 期合計	578	365	213	3,056	1,064	1,992	3,634
ビジネス目的 の入込客数	平成 27 年 4-6 期合計	698	470	228	182	161	21	880
	平成 26 年比	118.7%	116.9%	122.6%	51.9%	47.4%	190.9%	93.7%
	平成 26 年 4-6 期合計	588	402	186	351	340	11	939
	平成 22 年比	182.7%	177.4%	194.9%	156.9%	1341.7%	20.2%	176.7%
	平成 22 年 4-6 期合計	382	265	117	116	12	104	498
合計	平成 27 年 4-6 期合計	1,294	842	452	1,640	622	1,018	2,934
	平成 26 年比	110.1%	107.0%	116.5%	110.4%	85.1%	134.8%	110.3%
	平成 26 年 4-6 期合計	1,175	787	388	1,486	731	755	2,661
	平成 22 年比	134.8%	133.7%	137.0%	51.7%	57.8%	48.6%	71.0%
	平成 22 年 4-6 期合計	960	630	330	3,172	1,076	2,096	4,132

（注）入込客数には訪日外国人を含まない。

表8 県内県外別・日帰り宿泊別入込客数（実人数）

単位：千人・回

推計項目		県外			県内			4-6期 合計
		県外計	宿泊	日帰り	県内計	宿泊	日帰り	
観光目的 の入込客数	平成27年4-6期合計	833	372	461	1,221	224	997	2,054
	平成26年比	107.3%	96.6%	117.9%	129.1%	110.9%	134.0%	119.3%
	平成26年4-6期合計	776	385	391	946	202	744	1,722
	平成22年比	58.3%	101.9%	43.3%	55.4%	105.2%	50.1%	56.5%
	平成22年4-6期合計	1,429	365	1,064	2,205	213	1,992	3,634
ビジネス目的 の入込客数	平成27年4-6期合計	631	470	161	249	228	21	880
	平成26年比	85.0%	116.9%	47.4%	126.4%	122.6%	190.9%	93.7%
	平成26年4-6期合計	742	402	340	197	186	11	939
	平成22年比	227.8%	177.4%	1341.7%	112.7%	194.9%	20.2%	176.7%
	平成22年4-6期合計	277	265	12	221	117	104	498
合計	平成27年4-6期合計	1,464	842	622	1,470	452	1,018	2,934
	平成26年比	96.4%	107.0%	85.1%	128.6%	116.5%	134.8%	110.3%
	平成26年4-6期合計	1,518	787	731	1,143	388	755	2,661
	平成22年比	85.8%	133.7%	57.8%	60.6%	137.0%	48.6%	71.0%
	平成22年4-6期合計	1,706	630	1,076	2,426	330	2,096	4,132

（注）入込客数には訪日外国人を含まない。

また、本県を訪れる訪日外国人入込客は表9に示すとおりである。宿泊客は前年比153.3%と大幅に増加している。

表9 日帰り宿泊別・観光ビジネス別 訪日外国人入込客数（実人数）

単位：千人・回

推計項目	宿泊			日帰り			4-6期 合計
	宿泊計	観光	ビジネス	日帰り計	観光	ビジネス	
平成27年4-6期合計	23	18	5	-	-	-	23
平成26年比	153.3%	150.0%	166.7%	-	-	-	153.3%
平成26年4-6期合計	15	12	3	-	-	-	15
平成22年比	135.3%	138.5%	125.0%	-	-	-	135.3%
平成22年4-6期合計	17	13	4	-	-	-	17

(5) 観光消費額

① 観光消費額単価（日帰り宿泊別・県内県外別）

観光消費額単価は表 10 に示すとおりである。

なお、単位の「円／人・回」は、観光入込客 1 人の 1 回の旅行における観光消費額を指す。

観光目的及びビジネス目的の観光消費額単価は表 10 に示すとおりである。県内の宿泊単価は対前年比 100.3%とほぼ同様に対し、日帰り単価は 86.0%と減少している。一方、県外の宿泊単価は対前年比 117.1%、日帰り単価は 106.2%と、県外客の単価は前年を上回っている。

また、平成 22 年と比較すると、県内の宿泊単価以外は震災前の観光消費額単価を上回っている。

なお、観光消費額単価は、パラメータ調査（サンプル調査）での値であり、ビジネス目的観光消費額単価のようなサンプル数が少ない数値については、1 回答者の金額の影響が大きいことから、時系列での比較が難しい状況となっている。

表 10 日帰り宿泊別・県内県外別・観光消費額単価

単位：円／人・回

推計項目		宿泊		日帰り	
		県外	県内	県外	県内
観光目的	平成 27 年 4-6 期 観光消費額単価	38,366	15,583	9,045	4,674
	平成 26 年比	117.1%	100.3%	106.2%	86.0%
	平成 26 年 4-6 期 観光消費額単価	32,767	15,544	8,517	5,438
	平成 22 年比	125.6%	73.3%	102.8%	122.9%
	平成 22 年 4-6 期 観光消費額単価	30,556	21,257	8,799	3,803
ビジネス目的	平成 27 年 4-6 期 観光消費額単価	23,390	16,636	6,587	3,592
	平成 26 年比	49.2%	113.9%	168.3%	74.3%
	平成 26 年 4-6 期 観光消費額単価	47,537	14,608	3,913	4,837
	平成 22 年比	82.5%	86.5%	103.3%	116.7%
	平成 22 年 4-6 期 観光消費額単価	28,350	19,238	6,374	3,078

(注) 観光消費額単価には訪日外国人を含まない。

日帰り宿泊別・観光ビジネス別訪日外国人観光消費額単価は表 11 に示すとおりである。
 観光消費額単価は、パラメータ調査からの推計値であることから、訪日外国人観光消費額単価のようなサンプル数が少ない数値については、1 回答者の金額の影響が大きく、時系列での比較が難しいことを付け加える。

表 11 日帰り宿泊別・観光ビジネス別 訪日外国人観光消費額単価

単位：円／人・回

推計項目	宿泊		日帰り	
	観光	ビジネス	観光	ビジネス
平成 27 年 4-6 期 観光消費額単価	38,676	64,606	14,141	8,140
平成 26 年比	67.1%	81.6%	127.1%	82.2%
平成 26 年 4-6 期 観光消費額単価	57,658	79,141	11,129	9,897
平成 22 年比	23.2%	146.6%	11.5%	50.2%
平成 22 年 4-6 期 観光消費額単価	167,041	44,060	122,981	16,218

(注) パラメータ調査でデータを得られない場合は、国から提供されたデータを掲載しているもの。

観光消費額（日帰り宿泊別・県内県外別）

日帰り宿泊別・県内県外別観光消費額は表 12 に示すとおりである。

日帰り宿泊別・県内県外別観光消費額の総額は対前年比 91.7%であった。観光目的では、すべてにおいて前年を上回るものの、ビジネス目的は、県外の日帰り・宿泊ともに前年を下回ったことにより、観光消費額が前年を下回る結果となった。

一方、ビジネス目的観光消費額は、パラメータ調査の消費額単価に、表 7 に示した入込観光客を掛け合わせた金額であることから、ビジネス目的の入込客のようなサンプル数が少ない数値については、1 回答者の金額の影響が大きく、割合の増減も大きくなると考えられる。

表 12 日帰り宿泊別・県内県外別観光消費額

単位：百万円

推計項目	宿泊			日帰り			総額	
	宿泊 総額	県外	県内	日帰り 総額	県外	県内		
観光目的	平成 27 年 4-6 期 観光消費額	17,759	14,275	3,484	8,831	4,169	4,662	26,590
	平成 26 年比	112.6%	113.0%	111.1%	119.7%	125.3%	115.2%	114.9%
	平成 26 年 4-6 期 観光消費額	15,766	12,631	3,135	7,375	3,328	4,047	23,141
	平成 22 年比	113.3%	128.0%	77.0%	52.1%	44.5%	61.6%	81.5%
	平成 22 年 4-6 期 観光消費額	15,681	11,155	4,526	16,937	9,363	7,574	32,618
ビジネス目的	平成 27 年 4-6 期 観光消費額	14,789	10,988	3,801	1,137	1,060	77	15,926
	平成 26 年比	67.7%	57.5%	140.2%	82.1%	79.6%	142.6%	68.6%
	平成 26 年 4-6 期 観光消費額	21,830	19,119	2,711	1,385	1,331	54	23,215
	平成 22 年比	151.7%	146.4%	169.3%	290.1%	1452.1%	24.1%	157.0%
	平成 22 年 4-6 期 観光消費額	9,751	7,506	2,245	392	73	319	10,143
合計	平成 27 年 4-6 期 観光消費額	32,548	25,263	7,285	9,968	5,229	4,739	42,516
	平成 26 年比	86.6%	79.6%	124.6%	113.8%	112.2%	115.6%	91.7%
	平成 26 年 4-6 期 観光消費額	37,596	31,750	5,846	8,760	4,659	4,101	46,356
	平成 22 年比	128.0%	135.4%	107.6%	57.5%	55.4%	60.0%	99.4%
	平成 22 年 4-6 期 観光消費額	25,432	18,661	6,771	17,329	9,436	7,893	42,761

(注) 観光消費額には訪日外国人を含まない。

日帰り宿泊別・観光ビジネス別 訪日外国人観光消費額は表 13 に示すとおりである。
 訪日外国人の観光消費額の総額は、平成 26 年比 106.7%、平成 22 年比 92.4%である。
 一方、観光消費額は、パラメータ調査の消費額単価に、表 9 に示した入込観光客を掛け合わせた金額であることから、訪日外国人のようなサンプル数が少ない数値については、時系列での比較が難しいと考えられる。

表 13 日帰り宿泊別・観光ビジネス別 訪日外国人観光消費額

単位：百万円

推計項目	宿泊			日帰り			総額
	宿泊 総額	観光	ビジネス	日帰り 総額	観光	ビジネス	
平成 27 年 4-6 期 観光消費額	1,019	696	323	-	-	-	1,019
平成 26 年比	106.7%	97.8%	132.9%	-	-	-	106.7%
平成 26 年 4-6 期 観光消費額	955	712	243	-	-	-	955
平成 22 年比	92.4%	118.6%	62.6%	-	-	-	92.4%
平成 22 年 4-6 期 観光消費額	1,103	587	516	-	-	-	1,103